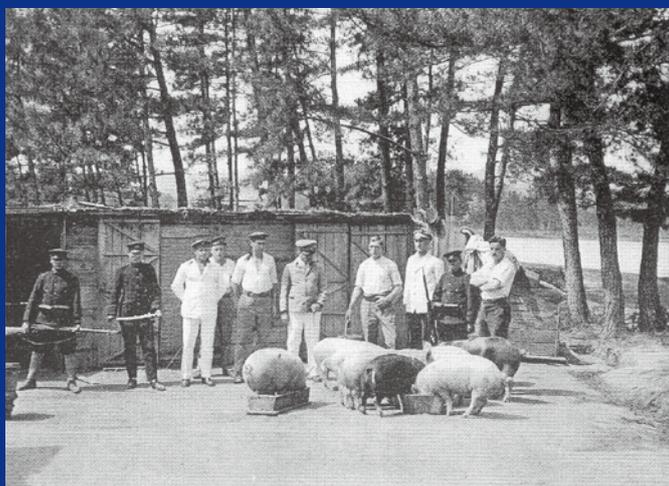


# 第一次世界大戦開戦 100 年と 青野原捕虜収容所

## 箱庭の中央ヨーロッパ



第一次世界大戦（1914-1918）において、日本もドイツ租借地の青島（チンタオ）に派兵し、そこでの戦闘によって、多くのドイツ兵とオーストリア＝ハンガリー兵を捕虜としました。日本国内に作られた捕虜収容所の一つが兵庫県青野原（現在の加西市・小野市・加東市にまたがる地域）にあり、この青野原捕虜収容所には特にオーストリア＝ハンガリー兵の多くが収容されていました。ここに中央ヨーロッパの多民族社会が「箱庭」のように出現することになったのです。

今年は第一次世界大戦開戦から 100 年にあたり、世界各国で記念事業が行われています。その中で、神戸大学、オーストリア大使館、加西市、EUIJ 関西は共同で「第一次世界大戦」、そして「青野原捕虜収容所」をテーマとする展示会を開催いたします。

会場

神戸大学百年記念館 1 階展示ホール  
(神戸大学六甲台第 2 キャンパス内)

期間

2014 年 11 月 10 日(月)～11 月 28 日(金)  
(土・日・祝日は除く、開場時間 10:00～17:00)



百年記念館



オーストリア大使館  
オーストリア文化フォーラム

<交通案内>

阪神「御影」阪急「六甲」JR「六甲道」より神戸市バス 36 系統「鶴甲団地行き」に乗車し、「神大文理農学部前」で下車。

連絡先：神戸大学地域連携推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
Tel : 078-803-5427 Fax : 078-803-5389  
E-mail : ksui-chiiki@office.kobe-u.ac.jp

入場無料